



バイオマスフォーラム

景気悪化の影響を
況でございませうが、
においても厳しい状
気は悪化し、本市
不況により国内景
折しも、世界同時
ものがございます。
生産能力は膨大な
資源と、潜在する
林など、賦存する
な土地、豊富な森
清らかな水、肥沃
歴史、豊かな経験、
すが、積み重ねた
資源と、潜在する
ものがございます。
折しも、世界同時
不況により国内景
気は悪化し、本市
においても厳しい状
況でございませうが、
景気悪化の影響を

「協働」と「補完」の 共生社会の実現

か つて農村社会では、田
植え作業・水路の清掃
といった農作業や、屋
根の葺き替え・橋の整備・冠婚
葬祭など、生活にかかわる共同
作業を通じ、助け合い、支え合
うことが、「当たり前」として
認識され、人は集い・語らい・
苦楽を共にし、心豊かな暮らし
を営んでまいりました。しかし、
高度経済成長の中で、経済的に
満たされた生活実現の代償とし
て、日々の共同作業で育まれた
豊かな感性や、地域とのつなが
りを少しずつ失い、それに伴っ
て「自らの地域は、自ら考え、
自らが守り、自らが創る」とい
う地域の自治機能も低下いたし
ました。



活動拠点となる自治振興センター

重点戦略 プロジェクトの推進

経 済的に豊かな暮らしを
実現した反面、多くの
ものを失ってしまいまし
た。一つは共生社会の実現の項
でも触れました、「心の豊かさや
地域のつながり」であり、もう
一つは「さとやまが織り成す美
しい風景」でございます。

現状の水田・山林は耕作放棄
地や放置林が見えられ、かつての
風景を取り戻すこ
とは容易でないこと
は、ご理解いただ
けるものと存じま
すが、積み重ねた
歴史、豊かな経験、
清らかな水、肥沃
な土地、豊富な森
林など、賦存する
資源と、潜在する
生産能力は膨大な
ものがございます。
折しも、世界同時
不況により国内景
気は悪化し、本市
においても厳しい状
況でございませうが、
景気悪化の影響を

私は、失ってしまった日々の協
働の営みと、その心を呼び戻し、
行政と地域と市民が共に助け合
い、協力し、知恵を出し、汗を
流しながら課題を解決し、「お互
いさま」と言い合える共生社会
を理想とし、この実現のために協
働と補完の取り組みの中で、「新
たな公」の創造を目指してまい
りたいと考えております。

市民一人一人の課題解決の起
点を自らとする「自助」、自ら
では解決できない場合は家族、
さらには隣近所や自治会、自治
振興区が解決する「互助」「共
助」。それでも解決できない場合
は市が対応する「公助」という「補
完性の原則」を基本とし、市民
一人一人のニーズに的確に伝える
ために、市民にもっとも身近な自
治振興区を「新たな公」として
地域づくりの担い手と位置づけ、
行政との協働により、きめ細か
く柔軟かつ迅速に市民ニーズに
応えることが、市民の満足度を
大きくいたします。このために、
自治振興区が自主性と主体性を
発揮し、「新たな公」として「互助」
「共助」の能力・機能を、将来
にわたって継続的に発揮できる組
織となるよう、自治活動支援や

自治組織運営支援のほか、自治
振興区の総合相談窓口の設置や
自治振興区体制の強化、活動拠
点としての公民館の自治振興セン
ター化など、「市民が主役のまち
づくり」を積極的に進めてまい
ります。

景気対策で 地域経済を下支え

市 内でも昨年9月以降、
廃業や従業員・派遣労
働者の解雇が進むなど、
暮らしの安心が脅かされている市
民、資金繰りに苦しむ中小企業
小規模事業者の実態が明らかと
なり、地域経済への影響を強く
懸念しております。

こうした厳しい時だからこそ、
行政が先頭に立ち、市民の皆さ
んや事業者の皆さんを、不況と
いう厳しい寒風から守らなけれ
ばならないと、昨年12月に県内
で2番目に早く緊急経済・生活
支援対策本部および相談窓口を
設置し、緊急生活安定資金の
特別枠拡大など、迅速な対応に
努めてまいりました。また、1
月には市民生活支援や中小企
業融資の無利子化のほか、21年

度事業の前倒しを含む道路改
良工事・施設修繕などを盛り込
んだ3億1,978万2千円の第
1次緊急経済・生活支援対策
事業を実施いたしました。加え
て、2月の国の第2次補正を受
け、地域活性化・生活対策臨
時交付金により、商店街活性
化対策や農業担い手対策、平成
21年度事業の前倒しなど、総額
12億8,815万1千円の第2次
緊急経済・生活支援対策事業の
実施を予定しております。

新年度では、ふるさと雇用再
生特別交付金事業や緊急雇用創
出事業により、産業・観光・環
境など、多分野にわたった雇用の
場の確保も予定し、今後も、国・
県の経済対策や新成長戦略の動
向も見極めながら、引き続きソ
フト、ハードの両面から地域経済
の下支えを行ってまいります。

受けにくい「みどりの環経済戦
略ビジョン」が掲げる3つのプロジェ
クトの推進と、こうした地域資
源の活用は、関連産業の活性化
と雇用の場の拡大、まちのにぎわ
いと足腰の強い地域経済構造の
構築へと発展し、さらには「美し
いふるさとの再生」へと繋がるも
のでございます。各プロジェクトで
は、農産物直売事業の出荷農家
数や出荷量の増、和牛共同飼育
の拡大、バイオマスストーブ・ボイ
ラーの導入、木材からリグニンな
どを製造するプラントの建設着
手、バスツアーの実施、定住の実
現など、少しずつではあります
が成果が現われ、着実な手ごた
えを感じているところであり、地
域再生の足がかり・先導的事業
として、今後とも積極的・重点
的に展開してまいります。

「ふるさとの再生」と「お互い
さま」と言い合える「共生社会
の実現」により、失ったものを取
り戻し、「いつでも戻ってきんさい」
「来てみんさい」と温かく迎え
入れる「ふるさと」の創造を目
指し、不撓不屈の精神のもとに、
今後とも市政運営に全力を傾注
してまいります。

庄原産直市広島八木店



景気対策に約16億円を予算計上